



「真空」って、地上では馴染みがない概念ですよ。でも、例えばカププラーメンなどで使われているフリーズドライなんかが真空の技術なんですよ」と話すのは川村代表取締役。超高空技術を用いて、地上にない空間「真空」を創り出す実験・分析装置を提供しているエイブイシー。これらの装置は主に研究機関などで使われ、まだ世の中にない、未知の新素材研究の分野で活躍しています。

入社7年目の菅原さんは、真空技術で実験用基盤を作る装置などの設計を担当。「実験装置は一品一様で、それぞれの研究テーマや方法に合わせてカスタマイズが必要なので、毎回オーダーメイドに近い設計になります」と菅原さん。「何より、使う側の目線に立つて設計することを心がけています。実験方法や設置場所など事細かに把握し、とことん使いやすさを追求していきます」と力強く話していました。

国家プロジェクトを支えた真空技術

エイブイシーは、2020年12月に地球に帰還したJAXA「はやぶさ2」プロジェクトに携わり、真空技術を用いて、宇宙から持ち帰った試料を高感度で分析する装置を製造。「PR下手なのであまり知られてないと思いますが（笑）ただ、国家プロジェクトの一端を担った製品が、ひたちなか市で作られているというのを、市民の皆さんに知ってもらえたら嬉しいです」と川村代表取締役は照れくさそうに話します。

働く暮らす

ひたちなかを

好きになる

Vol.16

日本の産業を支える市内中小企業でいきいきと働く人たちを紹介します。

ひたちなかで「宇宙」を創る



ON

OFF

開発・設計部
菅原 崇成さん(29)
市内在住、東京都足立区出身。
茨城工業高等専門学校卒業、平成27年入社。

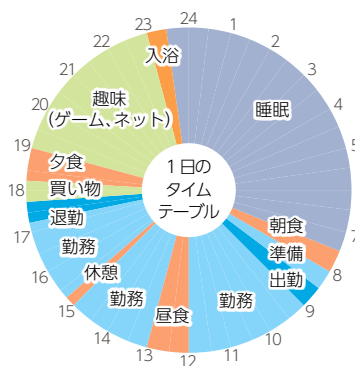
取材協力企業



(株)エイブイシー

稲田 1450-6
☎ 272-4711

代表者：代表取締役 川村 政美
創業年：1997年1月（平成9年）
資本金：2,500万円
売上高：5億3,268万円（令和3年12月期実績）
従業員数（男/女）：20人（15人/5人）
平均年齢：35.3歳
月平均残業時間：約12.5時間
R3年採用：新卒：0人/それ以外：1人
勤務時間：9:00～17:15（年間休日123日）
有給休暇の平均取得日数 10日/年
育児休業取得：男0人、女1人（H29～R2年度）



ラーメンが大好きで、外食で迷ったときは、とりあえずラーメン。体が勝手に動きます笑

いろいろなお店に行きますが、エイブイシー社員御用達といえば「ファミリーラーメンよりい」。ここでの私のおすすめは、ラーメンではなく「唐揚げ定食」です。とにかくボリューム満点で、食べると午後の仕事を乗り切るパワーがみなぎってきます。ぜひ、食べに行ってみてください。



ファミリーラーメンよりい

場所：稲田 1217-9